



REALIZE 株式会社

Realize Inc.

私たちが笑顔になる未来のイノベーションを実現する
～realize future innovation we smile～





代表取締役社長

中村 昭彦

時代をリードする技術を追求し、
未来へのイノベーションを創出してまいります

2023年、当社は株式会社石井工作研究所から REALIZE 株式会社へ社名を変更いたしました。

「REALIZE (リアライズ)」とは社員一人ひとりが思考し・理解して気づき・夢を実現することを意味し、「私たちが笑顔になる未来のイノベーションを実現する」という思いが込められています。

現代社会はめまぐるしく変化しており、時代のニーズに対応していく「ものづくり」の力が必要とされています。そのような中、当社は2016年3月に情報通信系IT企業であるモバイルクリエイト株式会社の子会社となり、2018年7月には同社と経営統合、新たに両者の完全親会社となる共同持株会社「FIG 株式会社」を設立し、FIG 株式会社として東京証券取引所市場第一部（現在は東京証券取引所プライム市場）および福岡証券取引所本則市場へ再上場いたしました。

society5.0 が進展していく中、安定したグループ経営基盤のもと、実績ある弊社のメカニカルな技術力に加え、FIGグループ会社とのIT技術の融合により、ロボットによる業務自動化やセンサ・カメラなどを用いた工場や機器の遠隔監視・制御などイノベーションを創出し、今後もさらに多くのお客様に満足いただける新たなサービス展開に挑んでまいります。

経営理念

想像と技術と情熱で快適な未来を創造

Vision —ビジョン—

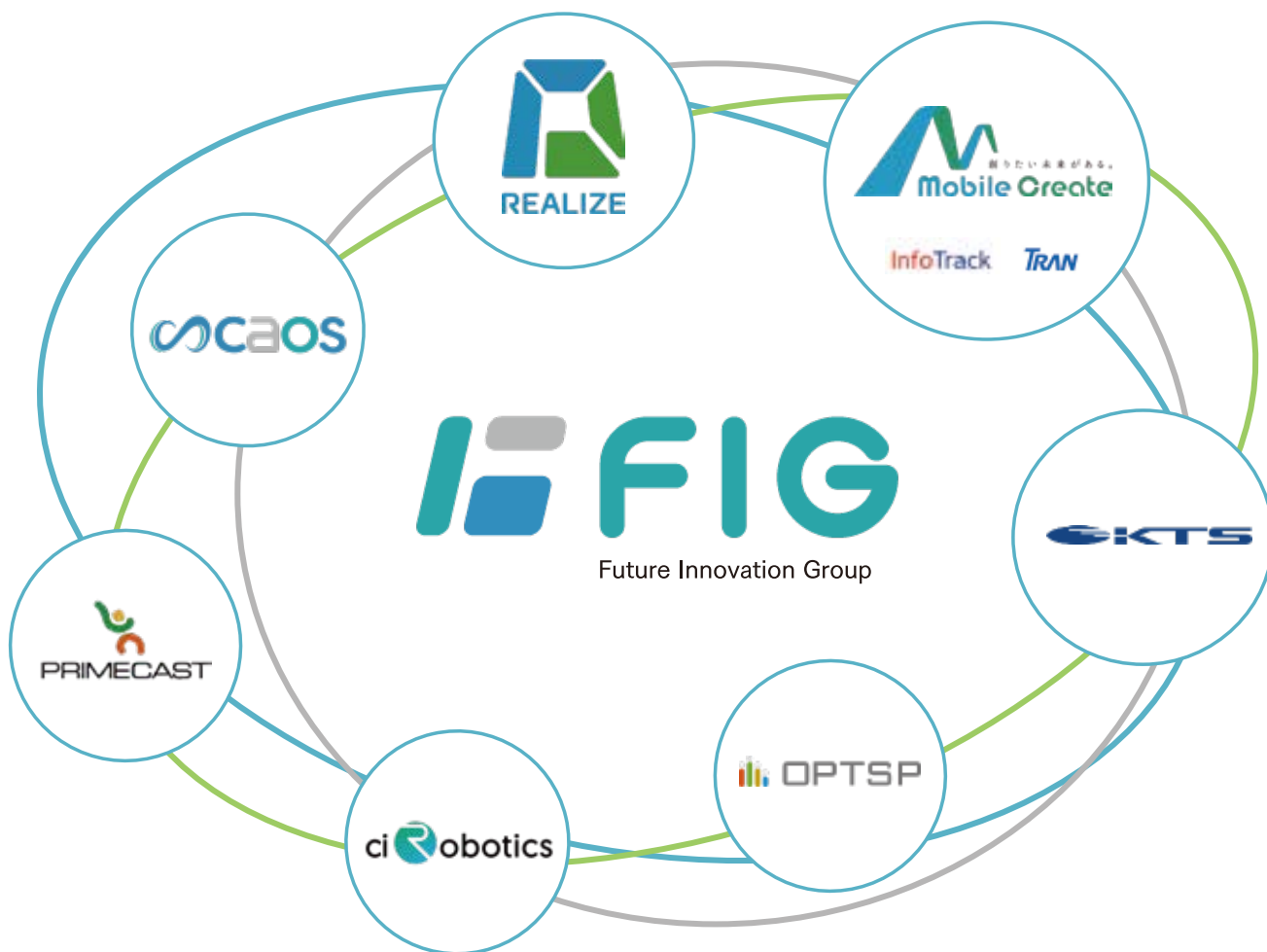
笑顔になれる企業グループ

- ・ 優秀な人材が集い、成長と自己実現を両立し、ワクワクとした仕事ができるグループ
- ・ お客様に新しい価値を提供し「ありがとう」と言われる企業グループ
- ・ 健全で適正な利益を生み、社員とその家族を幸せにし、そして株主にも満足してもらえるグループ

■企業風土シンボルマーク



当社はFIGの中核企業として各グループ企業と連携し、未来を創造するものづくりを行ってまいります。



▶ FIGグループの主な事業紹介

IP無線システム



携帯インフラを活用したIP無線システムのパイオニア。主力の車載タイプに加えて、防災市場ではハンディータイプが好調でLINE連携も展開。

タクシー配車システム

タクシー配車システム、車載端末はタブレット化でメーターと連動。配車室受託が好調で、ユーザー向けLINE配車もサービス開始。



電子決済システム

得意とする公共交通を中心にペイメントサービスを展開し、高いセキュリティ基準であるPCIDSSも取得。沖縄本島IC乗車券システムのOKICAは、商業拡張をスタート。



バスロケーションシステム



バスの経路や乗り継ぎ検索、接近情報などをバス利用者へ提供。バスロケーションシステムでは、国内トップレベルのシェア。デジタルサイネージや混雑情報システムなども展開。



半導体・自動車関連自動化装置

自動車部品を製造する装置を開発から設計・製造・組立・販売・サービスまでトータルで手掛け、メーカーとして高い評価を得ています。



ホテルスマート化



ビジネスホテルやシティーホテル向け客室のマルチメディアシステム、リネンシステム（客室清掃管理）や施設混雑案内システムなどIoTを活用しています。

産業用ロボット



マップデータを元に走行を行い、マニピュレーターが人の代わりに作業を行います。ロボットシステムインテグレーターだけでなく、自社オリジナル搬送ロボットも開発中。



ドローン



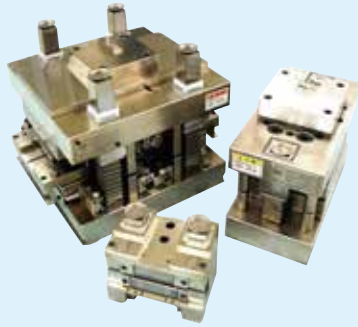
産業用ドローンの開発・販売を行っています。ドローン活用における省人化の実証実験にも参画しています（ドローン宅配・スマート農業・血液検体の輸送など）。

トレーサビリティを確保した信頼の精密技術

高度な加工精度が要求される精密金型で培った技術を活かし、半導体関連製造装置を始めとした、お客様のニーズに沿った装置を送り出してまいりました。リードフレームから個々のICに切断、成形する装置では、騒音暴露基準以下の極めて静かなソフトプレスを搭載することにより、半導体製造後工程の作業能率・環境を改善し、高い評価をいただいております。

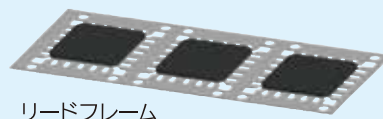
精密金型

独自の角ポストを採用することで、高い剛性による高精度化と優れた耐久性を実現しました。ICだけでなく、モールドや基板、チューブの切断などにも転用できます。



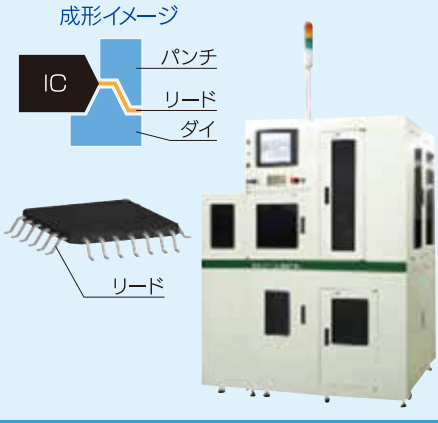
切断装置

IC パッケージの土台であるリードフレームのタイバー部分を切断除去する装置です。ここでも当社の精密金型が使用されています。



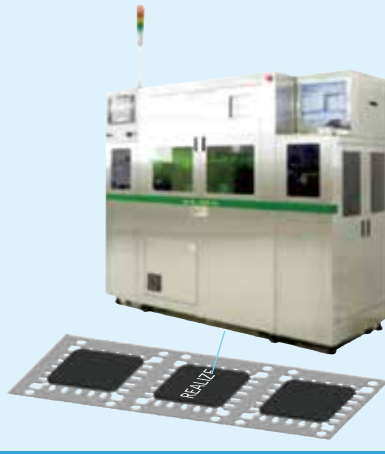
成形装置

搭載した金型によりICのリード曲げ、個片化を行い、製品を最終形状に成形する装置です。



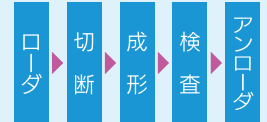
レーザーマーク装置

ICの表面にレーザーマーカーによって印字を行い、マーキング検査を実施する装置です。



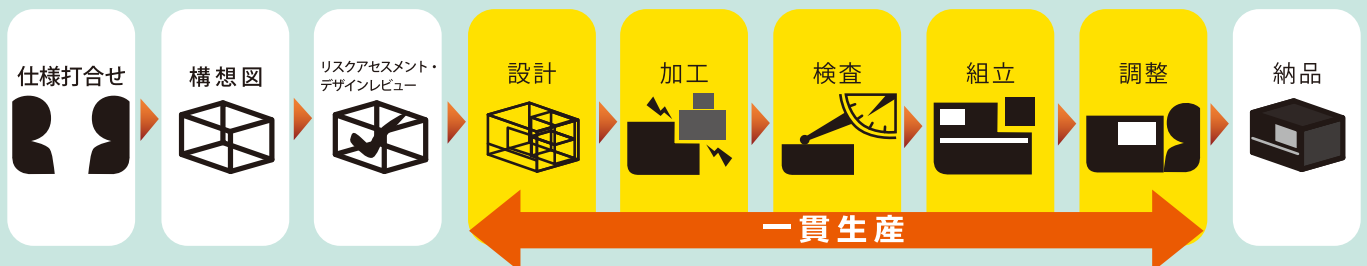
切断成形検査一貫装置

切断、成形に加え、レーザーマークや製品検査など複数の工程を一貫して行う装置です。お客様のご要望に合わせた仕様の変更も可能です。



製品を納品するまでの流れ

お客様からの仕様に基づき、要求された機能とコストパフォーマンスを実現する装置を製作いたします。「早く良いものを安く」ご提供できるよう、自社工場での一貫生産体制で取り組んでおります。



■ 納品後のアフターサービス

消耗品の交換やカスタムパーツ等の供給は、自社工場製作により迅速な対応が可能です。

開発、設計、製造から組立まで一貫した生産体制

半導体分野で培った技術と経験が新たな分野での製品開発に活かされています。
技術革新と情勢の変化が著しい自動車分野においても、お客様のニーズを適切に捉え、
製品価値の向上を提案してまいります。

コネクタ成形装置

ターミナルを所定の形状に金型で打ち抜き、治具で搬送、ラグと共に成形、検査後、パレタイザーに収納する装置です。



抵抗溶接装置

ターミナルを金型で個片に分断した後、抵抗溶接により IC と溶着接合する装置です。



レーザー溶接装置

排気温度測定用センサーのサーミスタ組付け装置です。レーザー溶接によりサーミスタとリード線を溶着接合します。



塗布装置

接着剤やコーティング剤等、液状の材料をエアードispenser方式、プランジャー方式により塗布する装置です。



その他自動機

Other automatic machine

あらゆる業種のニーズにお応えします。

お客様が求める様々なニーズにお応えすることで得られた経験が当社の技術力となり、
新たな分野での装置開発に活かされています。

医療関連製造装置

高い安全精度が求められている医療機器の製造装置も製作しています。医療分野においても積極的な技術革新に取り組み、医療社会に貢献してまいります。



製函装置

紙製の折り畳み箱を自動製函する装置です。箱のサイズや枚数などお客様のご要望に応じたカスタマイズにより、製函作業の省略化にお応えします。



包装装置

パーツフィーダーで製品を整列させ、定量計測・検査を行った後、自動包装を行います。様々な包装に対応することができるため、幅広い分野での活用が可能です。

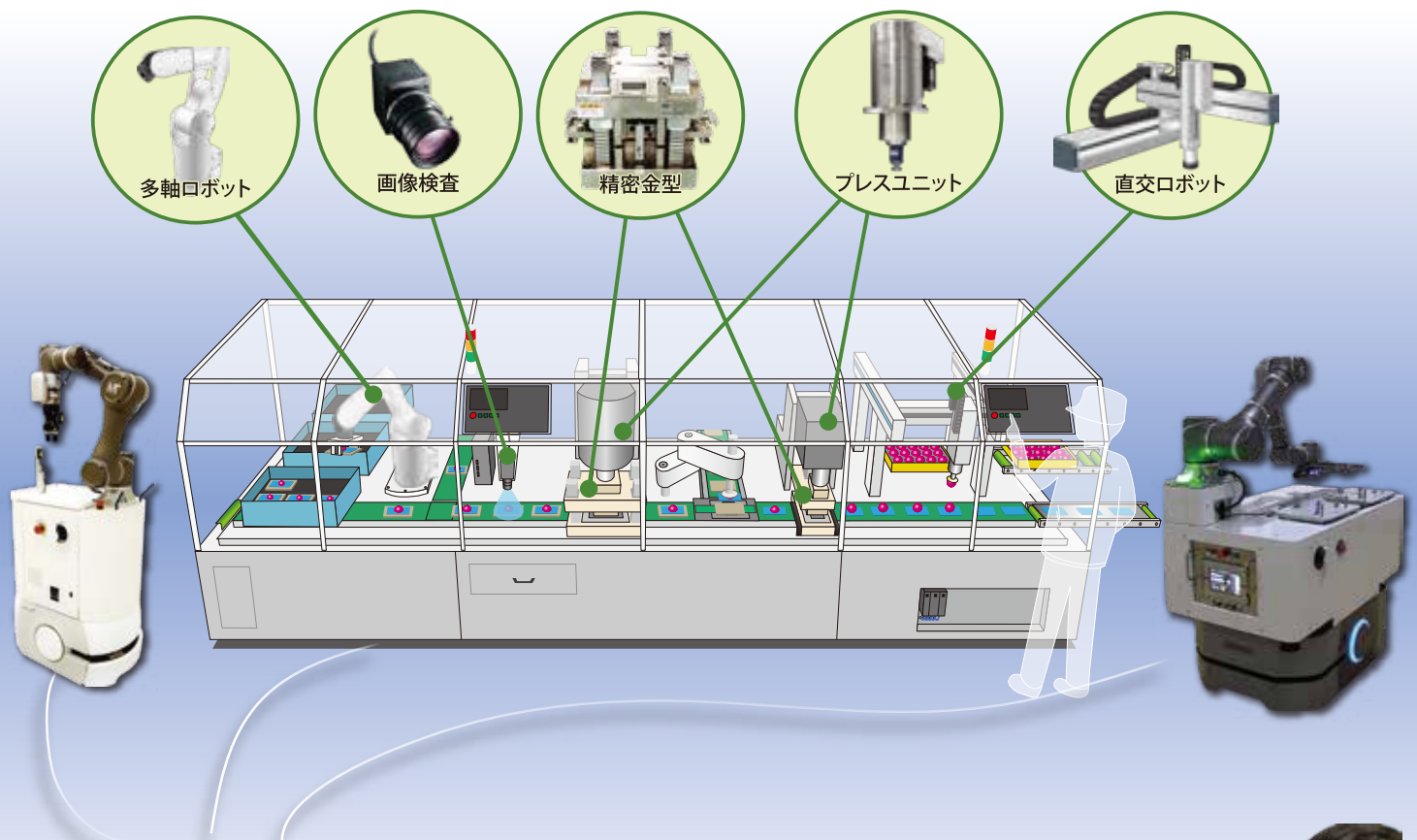


新たな「モノづくり」への挑戦

刻々と移り変わる時代のニーズに応える「モノづくり」をテーマに、お客様に喜ばれる製品開発を行い実績を積み重ねています。当社が培った「モノづくり」の技術と通信の融合で、よりハイレベルなIoT製品を生み出し、更なるイノベーションを起こし、新しい分野で当社製品が活躍し未来を支える製品を提供します。

One Stop Solution

上位システムと連携し、装置間の搬送やワークセットまで、あらゆる自動化・省人化ニーズに対応可能な、包括的システムを提案します。



装置とロボットをつなぐ管理システム

独自の管理システムにより、お客様の上位システムとロボットや装置を連携させ、適切なタイミングで動作指示を出したり稼働状況の監視が可能です。リードタイムを短縮し、自動化・省人化に貢献可能な一体型システムでお客様の生産性向上に寄与します。

センシングシステム

920MHz 無線通信ネットワークにより広範囲の設備状態データを収集し予兆保全を行うシステムです。防塵・防水構造の送信機はあらゆる現場環境に対応する耐久性を実現しています。

バルブハンドラー

河川や水処理施設にある手動式バルブやゲート、水門を電動で開閉します。高出力小型バッテリーを搭載し電源のない場所でも使用できる画期的なハンドラーです。

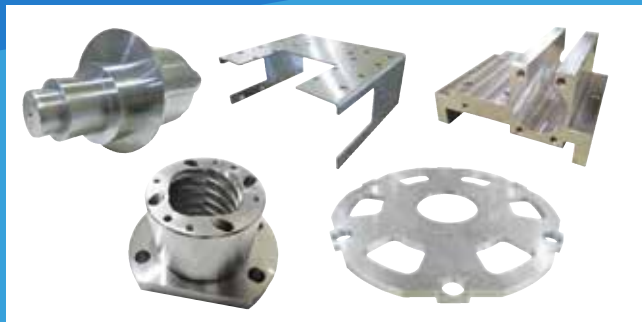
大分県
特許チャレンジ
コンテスト
優秀賞
2018

特許取得済

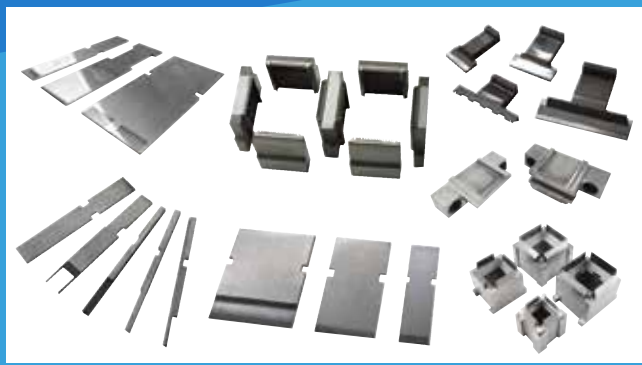
確かな製品はここから生まれる

品質の高い製品を製作するには、ミクロン(μ)単位での加工精度が要求されます。当社では室温管理から加工機械の保守状況、検査環境に至るまで、徹底した生産管理体制のもと、最新設備と熟練された技術の融合により生み出された高品質な製品をお客様に提供しています。精密金型のパーツを始め、多品種、小ロットの部品製作にも対応しています。

金属部品



特殊金属部品(超硬)



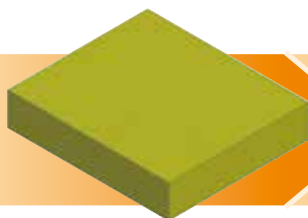
加工設備の紹介

設備名		台数
機械加工	バンドソー	5台
	ラジアルボール盤	1台
	NC旋盤	4台
	フライス盤	4台
	マシニングセンタ	15台
	レーザー加工機	1台
	曲げ加工機(プレスブレーキ)	2台
	バリ取りマシン	1台
	電気炉(焼入れ)	4台
	冷却機	1台
精密加工	平面研削盤	36台
	円筒研削盤	1台
	治具研削盤	3台
	プロファイル	13台
	ワイヤカット放電加工機	11台
	形彫放電加工機	8台
細穴放電加工機	3台	
5軸複合加工機	1台	
合計		114台

加工の流れ

① 原材料

加工内容に応じて材質を選択します。



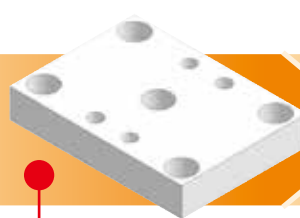
② 材料切り

製品に合ったサイズに材料を切断します。



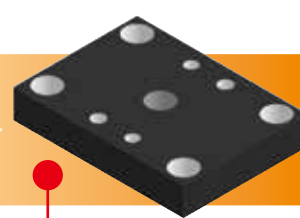
③ 切削加工

材料を切削し、必要な寸法、形状に加工します。



④ 熱処理

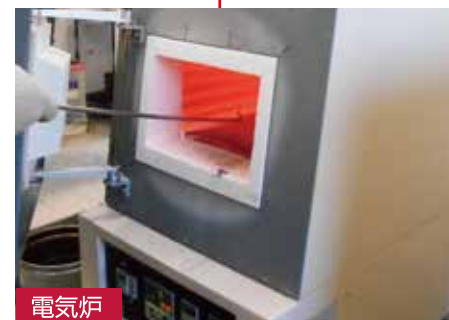
材料に加熱と冷却を加え、性質を向上させます。



バンドソー



マシニングセンタ



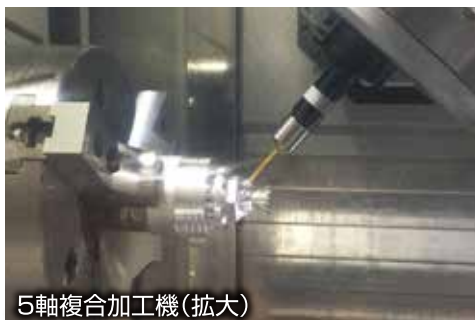
電気炉

5軸複合加工 ～新たな加工領域へ～

5軸方向からのドリル・エンドミル加工により、加工工程の集約が行われ、大幅な生産リードタイムの短縮が実現しました。また、多面体を有する複雑形状の部品加工が可能になったことで、多様化するニーズにお応えできるようになりました。



5軸複合加工機



5軸複合加工機(拡大)



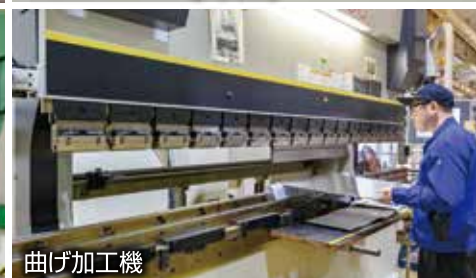
5軸複合加工機(完成品)



プロファイル



レーザー加工機



曲げ加工機



治具研削盤



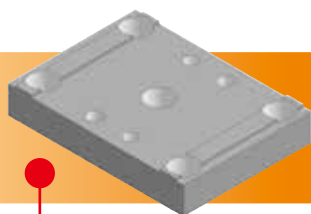
フライス盤



NC旋盤

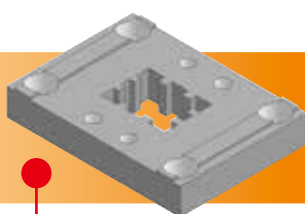
⑤ 研削加工

求められる形状や寸法精度に研削します。



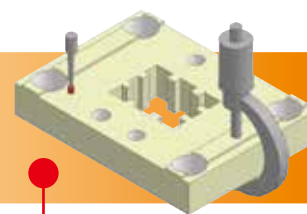
⑥ 放電加工

放電加工により複雑な形状の精密加工を行います。



⑦ 最終検査

加工品の寸法検査など品質チェックを行います。



平面研削盤



放電加工機



三次元測定機

納入実績 Delivery record



主な取引先／Main Customers(グループ会社も含む)

- | | | |
|------------------|------------------|---------------------------|
| 旭化成株式会社 | セイコーエプソン株式会社 | 浜名湖電装株式会社 |
| アムコー・テクノロジー | ソニー株式会社 | 日立Astemo株式会社 |
| ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 | デンカ株式会社 | 株式会社 日立製作所 |
| ASE GROUP | 株式会社 デンソー | 株式会社 日立パワーソリューション |
| エイブリック株式会社 | デンソーエレクトロニクス株式会社 | Powertech Technology Inc. |
| 大分デバイステクノロジー株式会社 | 株式会社 デンソートリム | 富士通株式会社 |
| オン・セミコンダクター | 株式会社 デンソーワイズテック | 古河AS株式会社 |
| 株式会社加藤電器製作所 | トヨタ自動車株式会社 | 株式会社 ペンストン |
| キオクシア株式会社 | 東京コスモス電機株式会社 | マレリ株式会社 |
| キャノン株式会社 | 東郷メディキット株式会社 | 株式会社 三井ハイテック |
| 京セラ株式会社 | 株式会社 東芝 | 三菱電機株式会社 |
| 株式会社 京都製作所 | 東北大蔵株式会社 | 株式会社 ミズサワセミコンダクタ |
| 株式会社 国見メディアデバイス | 内藤電誠工業株式会社 | ミツミ電機株式会社 |
| サンケン電気株式会社 | 日本電気株式会社 | 株式会社 村田製作所 |
| 株式会社 資生堂 | 日清紡マイクロデバイス株式会社 | 株式会社 安川電機 |
| 新電元工業株式会社 | 日鉄住金テックスエンジ株式会社 | ルネサスエレクトロニクス株式会社 |
| 株式会社 シンテック | 西日本電線株式会社 | |
| シャープ株式会社 | パナソニック株式会社 | |
| 昭和電工株式会社 | パナック株式会社 | |

(五十音順／敬称略)



REALIZE 株式会社

Realize Inc.

「私たちが笑顔になる未来のイノベーションを実現する」
～ realize future innovation we smile ～

会社概要 / Company profile

会社名	REALIZE 株式会社
設立	1979年1月5日
資本金	3億円
代表者	代表取締役社長 中村昭彦
従業員数	276名(2022年12月時点)
事業内容	各種自動機設計製作販売 (半導体関連製造装置 自動車関連製造装置 その他自動機) 通信系機器販売 精密金型及び保守パーツ製作、各種部品加工
本社	〒870-0823 大分県大分市東大道2丁目5-60 TEL.097-544-1001 FAX.097-554-5035
東京営業所	〒108-0074 東京都港区高輪3丁目11-5 IEIイマス高輪ビル3階 TEL.03-5422-8501 FAX.03-5422-8502
曲工場	〒870-0946 大分県大分市大字曲字川成937-1 TEL.097-557-0011 FAX.097-557-0022
杵築工場	〒873-0013 大分県杵築市大字日野字野田2264 TEL.0978-63-2278 FAX.0978-64-0054
取引銀行	大分銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行
Company name	Realize Inc.
Established	January 5, 1979
Capital	300 million yen
C.E.O.	Akihiko Nakamura
Employees	276
Main business	Design manufacturing and sales of various automated equipment. Semiconductor related production equipment Automotive related equipment Other various automated equipment Communication equipment
Headquarters	2-5-60 Higashi-omichi, Oita-city, Oita, 870-0823, Japan
Tokyo office	3F IEI Imasu Takanawa Bldg, 3-11-5 Takanawa, Minato-ku, Tokyo, 108-0074, Japan
Magari plant	937-1 Kawanari, Magari, Oita-city, Oita, 870-0946, Japan
Kitsuki plant	2264 Noda, Hino, Kitsuki-city, Oita, 873-0013, Japan
Bank	Oita Bank Co. Ltd., MUFG Bank, Ltd., The Sumitomo Bank, Ltd.



本社 Headquarters



曲工場 Magari plant



杵築工場 Kitsuki plant

FIG COMPANIES



半導体・自動車関連部品等の製造用
組立装置及び金型の設計、製造

適用事業所：本社・曲工場・杵築工場

CHANGE CHALLENGE COMMUNICATION



REALIZE 株式会社
Realize Inc.



当社ホームページ
<https://www.realize-fig.jp>
(202301)